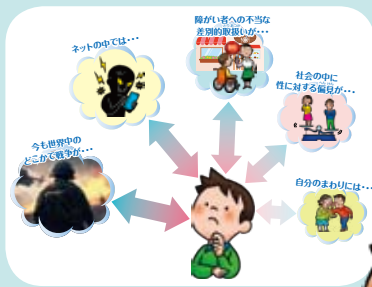


⑤自分と向き合うことで

矢印を自分に向けてるって大事！
そして、これからも様々な人権問題に関
心を持ち続けていく
ことも大切なね。



たとき、自分の矢印は外に向いて
いたんだ。
でも学んでいくうちに差別心は自
分の中にあることに気
付けたんだ。
まずは矢印を自分に
向けていこう！



最初に干
明さんに
「差別はど
こにあると
思う？」つ
て聞かれ



自分の中にある差別心と向き合うこと



千明さんの講演会に参加した人の感想を紹介するよ！



ぼくが一番心に残っているのはテストの話です。ある子が50点で落ち込んでいたとき、ふと、となりの人を見たら40点だったのでホッとしたという話は、自分にも経験があります。つい人と比べたり、人を下に見たりする心が差別につながることに気付かされました。



自分の中にある差別心に気付き、しっかりと向き合うこと。わたしは、このことを胸に刻み、まずは自分ができることは何かを考え続け、差別をなくす行動をしていきたい。この講演会は、自分自身が変わるきっかけとなりました。

みんな自分の差別心と向き合えているね。

そのことを大事にしながら、これからも差別を許さず、なくすための行動につな
げていこうね！



特別コラム



ロシアのウクライナ侵攻から2年。そしてイスラエルでの紛争。

わたしたちにできることは何でしょうか？遠い国の出来事だと思わず、今、同じ時に世界で戦争が行われていることを、そして、戦争は最大の人権侵害であることを、決して忘れずにいることではないでしょうか。



豊かな心を育む人権・同和教育

大分市教育委員会 教育部 人権・同和教育課 〒870-8504 大分市荷揚町2番31号 TEL.097-537-5651 FAX.097-532-8102